

## 平成25年小布施町議会6月会議会議録

### 議事日程(第1号)

平成25年6月3日(月)午前10時開会

開 会

町長挨拶並びに議案の総括説明

諸般の報告

議事日程の報告

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 審議期間の決定について

日程第 3 議案第29号 小布施町新型インフルエンザ等対策本部条例について

日程第 4 議案第30号 平成25年度小布施町一般会計補正予算について

日程第 5 陳情第 3号 「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める陳情書

---

### 本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

---

### 出席議員(14名)

1番	原 勝 巳 君	2番	小 林 一 広 君
3番	渡 辺 高 君	4番	小 西 和 実 君
5番	小 林 茂 君	6番	富 岡 信 男 君
7番	山 岸 裕 始 君	8番	川 上 健 一 君
9番	大 島 孝 司 君	10番	小 湊 晃 君
11番	関 谷 明 生 君	12番	渡 辺 建 次 君
13番	関 悦 子 君	14番	小 林 正 子 君

欠席議員(なし)

---

地方自治法第121条第1項の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	市 村 良 三 君	健康福祉部門 総括参事	竹 内 節 夫 君
健康福祉部門 グループリーダー	中 條 明 則 君	地域創生部門 総括参事	八 代 良 一 君
地域創生部門 グループリーダー	畔 上 敏 春 君	行政経営部門 総括参事	久保田 隆 生 君
会計管理者(兼) 滞納対策 担当参事	田 中 助 一 君	行政経営部門 グループリーダー	西 原 周 二 君
教育委員長	中 島 聰 君	教 育 長	竹 内 隆 君
教 育 部 門 総 括 参 事	池 田 清 人 君	監 査 委 員	畔 上 洋 君

---

**事務局職員出席者**

議会事務局長	三 輪 茂	書 記	堀 内 信 子
--------	-------	-----	---------

開会 午前10時03分

### ◎開会の宣告

○議長（関谷明生君） おはようございます。

議員総数14名中、ただいまの出席議員は14名で定足数に達しております。

本日6月3日は休会の日ですが、議事の都合により、特に平成25年小布施町議会を再開いたします。

本日の会議は、通年議会実施要綱第4条第2項により6月会議と呼称いたします。

理事者、議員の皆さんにお知らせいたします。本議会は、10月末までクールビズにより上着、ネクタイを着用しないことを許可します。

---

### ◎町長挨拶及び議案の総括説明

○議長（関谷明生君） 町長から挨拶及び議案の総括説明があります。

市村町長、登壇願います。

〔町長 市村良三君登壇〕

○町長（市村良三君） 皆さん、おはようございます。

平成25年小布施町議会6月会議に当たり一言ご挨拶を申し上げます。

大変早いもので、平成25年度に入り既に2カ月が過ぎました。春としては寒い日が多く、4月21日には記録的にも遅い降雪がありました。その後、凍霜害が県内の広範囲で発生し、小布施町でもリンゴや桃、梨、プラムなどの開花の時期と重なったことから、一部の農作物の生育のおくれや品質の低下が心配されるところであります。今後もJA須高など関係の皆さんと調査等を行い、生育状況の把握と必要な対応に努めてまいります。

本年度のきょうまでの主な事業の取り組み状況と今後の予定について申し上げます。

まず、重点施策でもあります定住促進、農業振興について申し上げます。

昨年度は、役場職員と町内外の若手の皆さんによる「定住促進プロジェクトチーム」を立ち上げ、定住促進に取り組んでまいりましたが、今年度は地域創生部門産業振興グループに定住促進係を設け、行政改革グループを初め、全庁舎の職員との連携による役場内組織によ

る体制といたしました。

定住をしていただくためには、まずは小布施町での住まいが必要であります。昨年度は住まいについての電話でのご相談や現地確認は、合わせて200件以上ありました。最近、小布施町内の一戸建て住宅への移住を希望される方から空き家に関する相談も多くありますが、ご紹介できる物件が少ないのが実情です。空き家を初め、移住に関する情報の収集に努めるとともに、定住のための住宅改修補助金等の各種支援制度をホームページや町報へ掲載したり、各種イベント等で積極的に周知をしております。

新規就農者の支援については、昨年と同じく国の政策に加えて町独自の支援策を展開してまいります。1年で10人、10年間で100人小布施に移住し農業したいという意欲のある若者への支援のため、就農給付金をお渡しするほか、農地や農機具など農業を開始するに当たって必要なインフラの整備に関する助成を行ってまいります。昨年は9月と3月に全国から新規就農希望者を募集し、試験を行って4人の方を選抜いたしました。今年度は夏から秋にかけて募集をする予定であります。県や農業改良普及センターなどとも連携をいたし、さまざまな機会を通じて県内外への皆さんへの積極的な募集に努めてまいります。

交流、まちづくり、産業振興、防災について申し上げます。

5月18日の土曜日に東京都墨田区の皆さん24名をお招きをいたし、都市農村交流事業を行いました。参加された皆さんは、爽やかな初夏の陽気の中でリンゴの摘果などの農作業を、北部地区の「緑のかけ橋おぶせ」風の会の皆さんに教えていただきながら体験され、夜は宿泊される農家の皆さんにも加わり、交流会を楽しんでいただきました。

翌日19日には、総合公園を発着点として「花巡り健康ウオーク」を開催いたしました。墨田区の皆さんにもご参加をいただき、総勢405人の皆さんが大島、飯田、山王島のオープンガーデンや、リンゴ、桃、栗の畑の中を散策をしていただき、農村の魅力を楽しんでいただきました。

5月25日、26日には、墨田区にある東京スカイツリー開業1周年記念イベント「ご当地キャラクターフェスティバル in すみだ2013」が開催され、当町のマスコットキャラクター「おぶせくりちゃん」が参加をいたしました。イベントには2日間で10万人を超える皆さんがおいでになり、広く町の紹介をさせていただくとともに、墨田区民の皆さんとの交流をさらに深めてまいったところでもあります。

5月下旬まで花づくりボランティアの皆さんにご協力をいただき、小布施駅前から町中心部にかけてハンギングバスケットを設置いたしました。町を訪れた多くの皆さんに「花の町

小布施」を感じていただくことができたものと思っております。ボランティアの皆さんには、ハンギングバスケットの製作から設置中の花から摘みなどの管理まで大変ご苦勞をいたしており、この場をおかりして厚く御禮を申し上げる次第であります。

6月に入り、自治会、ボランティアの皆さんによる夏花壇の植え込み時期となりました。農作業などお忙しい時期かと思いますが、皆さんのご協力をお願いをいたすところであります。

6月24日から6月30日まで、フルーツパーラー新宿高野において「小布施チェリーキッスフェア」を、6月29日から7月15日までは町内27店舗のご参加をいただき、チェリーキッスフェアを開催いたします。議員の皆さんご案内のように、酸味が強いチェリーキッスは、加工用の素材として大変すぐれており、成分にポリフェノールが含まれていることから、高血圧予防や疲労回復にも効果があるとされております。議員各位におかれましても、この機会にぜひ各店舗をお回りいただければと考えております。

第35回町総合防災訓練を6月2日に行いました。自治会内での訓練を一層重視し、区域内の集合場所から公会堂までの避難、公会堂前やその周辺での災害情報の収集・報告訓練、消防団員の皆さんの指導による簡易担架の制作訓練と消火栓取り扱い訓練などを行いました。コミュニティごとに設けた9つの第2訓練会場においては、心肺蘇生訓練と消火器取り扱い訓練のほか、会場ごとの訓練として土のうづくりや倒壊した建物からの負傷者救出訓練、災害応援協定締結団体による停電復旧や救援物資の運搬訓練を実施いたしました。災害発生時における被害を最小限にするべく、自主防災会の組織力、行動力の強化、町や消防団等の連携の強化を進めてまいります。

町指定の避難所で耐震補強が必要な自治会公会堂のうち、本年度は11の自治会が工事を予定していただいております。このうち六川、雁田、横町、矢島、清水の公会堂は、既に工事に着手していただいております。秋には竣工する予定であります。他の自治会も年度内での完成を目指しており、自治会の皆さんのご尽力に厚く御禮を申し上げる次第であります。

補強工事着手に当たっては、都市計画法や建築基準法上の事務手続が必要でご苦勞いただいているところでありますが、できる限り事務手続が円滑に行われるよう鋭意努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

昨年、町内外の大変多くの皆さんのご協力をいただき開催をいたしました小布施若者会議につきましても、本年も9月の開催に向け準備をスタートいたしました。今後、昨年の運営メンバーや参加者、そして町民の方々を中心に実行委員会を組織し、1回目の反省を踏まえてもう一度その目的を明確にし、規模や運営方法を見直す中でプログラムを構築してまいり

ます。議員各位を初め町民の皆さんには、ホームステイやプログラムなどへの協力など引き続きお力添えを賜りますようお願いを申し上げます。

生活環境、福祉、保健について申し上げます。

春の環境美化運動を5月26日に実施いたしました。都合で他の日に実施する1自治会を除く27自治会の皆さん2,240人にご参加をいただきました。道路や水路、区域の公園などの清掃を行っていただき、町の美化が一層図られたものと皆さんのご協力に厚く感謝を申し上げます。

環境美化の日には、不法投棄されたタイヤや自転車、家電製品などが毎年回収されます。近年は、自宅敷地内で家電製品等を積み上げておくケースも見られ、衛生面からも何らかの対策を求める声が上がってきております。こうした状況を受けて、きれいで清潔なまちづくりを目指し、快適な生活環境の保全を妨げる行為について、町民全員が協力、連携し、これを防止することを目的とした条例制定を目指してまいります。制定に当たっては、議会の皆さんにはもとより、議員の皆さんにはもとよりであります。8月ごろから予定している町政懇談会において広く町民の皆さんのご意見をお聞きしていく予定にしております。条例により、町民お一人お一人がモラルとマナーを守り、ポイ捨てや犬のふんの放置、不法投棄、悪臭や騒音などの迷惑行為がなくなり、皆さんが快適で清潔な暮らしがさらに享受できる地域づくりを進めてまいりたいと思います。

使用しなくなったパソコンや携帯電話、デジタルカメラなど使用済み小型電子機器に含まれるレアメタル等の回収を適正に実施するため、昨年8月使用済み小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律が施行されました。今後使用済み小型電子機器は、町が回収し、再資源化に向け、国の認定を受けた事業者を引き渡すこととなります。いまだ認定を受けた事業者は近隣にはありませんが、秋には1事業者が認定を受ける見込みでありますので、回収の行える環境ができ次第、回収を実施してまいります。

平成25年度以降、10年間を計画期間とした21世紀における第2次国民健康づくり運動を受け、「第2次はつらつおぶせ健康21」の計画を策定いたしました。計画は町内医師の先生方から大変なご協力をいただき、町の保健事業が抱える課題や今後積極的に推進すべき事項を明確にしております。特に生活習慣病の予防は、糖尿病との合併による脳卒中、心臓病、肝臓がんなどの発症予防効果に加え、近年では認知症の予防にも効果があることが研究されており、今後も積極的に予防策を講じてまいります。

本年4月現在での高齢化率は29.1%となり、数年のうちに3人に1人が65歳以上の人口

構成になります。高齢になっても介護を受けずに自立して生活するには、心身の健康が不可欠であります。生活習慣病予防や健康な体づくりに向け、保健師による相談事業の強化、ウォーキング教室の定期的な開催などを進めてまいります。

次に、教育、文化について申し上げます。

昨年度から実施した、学力向上支援セミナーを4月から始めました。毎週火曜日に数学、木曜日に英語を行い、中学3年生120人中、28人の参加があります。昨年度は参加した生徒の入試の結果等を見ても、セミナーは学力向上に成果があったものと思っております。今後、クラブ活動等が終わるとさらに参加者がふえていただけるものと思っております。

4月24日に開館した小布施町文書館のオープニングセレモニー、内覧会に際しては、議員各位にもご臨席をいただきありがとうございました。開館の記念行事としました町内の古い町並みなどの写真展や、5月11日に開催しました記念講演会などには多くの皆さんにご参加をいただきました。これからも、町で作成した公文書や町内のお宅などに保管されている古文書など歴史を語る貴重な資料を大切に保存、調査し、公開できる施設としての使命を果たしてまいりたいと思っております。

本年は、高井鴻山記念館が開館して30周年の記念すべき年であり、4月から春の企画展を開催しております。5月3日に開催いたしました高井鴻山生誕祭では、記念事業として公家の衣装についてのワークショップを開催し、町内外から大勢の皆さんにごらんをいただいております。

名菊「巴錦」であります。巴錦保存会の皆様のご協力をいただきながら進めており、「一軒一株運動」による各家庭への苗の配布を3年間実施することができました。おかげさまで昨年の秋は町内各所で巴錦が見られ、普及していることが感じられました。今年度は、どなたでも管理が容易な露地栽培を進め、地域の花壇への普及に努めてまいります。各ご家庭や地域の花壇に巴錦が普及することで、小布施の新たな秋の風物になるものと期待をし、取り組んでまいります。

ハーバード大学の学生によるセミナーや、大学教授などのフォーラム、ワークショップをプログラムとする「小布施×Summer School by H-LAB」を町内外の高校生を対象に8月16日から21日まで開催いたします。スクールは、高校生が個性あふれる日米の大学生や大学教授、企業の役員など社会人との交流を図り、全国から集まった同世代の高校生とともに、みずからの将来を主体的に選択することを学ぶ機会を提供するものであります。参加人数は、高校生が県内外から約40人、ハーバード大学などの学生が約20人

で、総勢60人ほどを予定しております。プログラムの企画、運営をしていただく実行委員会設立総会は、5月13日に開催され、参加者募集のための町内説明会を5月19日と26日に開催をいたしました。期間中は公開セミナーなども予定していますので、町民の皆さんもご聴講をいただき、人生の設計に主体的に取り組む高校生や高校生を応援する大学生の姿に触れていただければというふうに考えております。

平成24年度の会計は5月31日をもって閉鎖をいたしました。一般会計の決算見込み額は、歳出は43億9,000万円、歳入は46億1,000万円となる見込みであります。歳入においては、町債残高を圧縮するため、歳出経費の削減を図る中で、前年に引き続き臨時財政対策債の発行を抑制することができ、予算額に対して5割程度の発行とさせていただきました。歳入歳出差引額の2億2,000万円余が25年度へ繰り越しとなる見込みで、繰越事業のため翌年度に繰り越すべき財源1億3,000万円を差し引いた実質収支額は9,000万円となる見込みであります。このうち5,000万円を財政調整基金に積み立てていく予定であります。

次に、本日提案いたしました議案について総括説明を申し上げます。提案いたしました議案は、新設条例1件、一般会計補正予算1件の計2件であります。

小布施町新型インフルエンザ等対策本部条例は、法律の施行に伴い、国の緊急事態宣言が発令された場合に、市町村には新型インフルエンザ等対策本部の設置が義務づけられることから、町条例で対策本部の組織や会議等、必要な事項を定めることとしたものであります。

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ459万8,000円を追加し、歳入歳出予算総額を44億6,459万8,000円とするものであります。歳入の主なものは、宝くじ助成金610万円、通学路の安心・安全な歩行者空間等整備事業補助金85万5,000円であります。歳出の主なものは、コミュニティ助成事業補助金410万円、プロジェクタースクリーンの購入100万円、防火服購入100万円、フローラルガーデン修繕工事905万6,000円であります。

よろしくご審議をいただきまして議決を賜りますようお願い申し上げます、議案の説明とさせていただきます。

議会最終日に人事案件の提出も予定しております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

ありがとうございました。

○議長（関谷明生君） 以上で町長の挨拶及び議案の総括説明が終わりました。

◎開議の宣告

○議長（関谷明生君） これより本日の会議を開きます。

---

◎諸般の報告

○議長（関谷明生君） この際、日程に入るに先立ち、諸般の報告事項について申し上げます。

陳情の受理について報告いたします。

平成25年5月22日付で、連合長野高水地域協議会須高地区連合会会長、小林君男君ほか1名から、「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める陳情書の提出がありました。

陳情書は、お手元へ配付いたしました印刷物のとおりでありますので、朗読は省略いたします。

次に、今会議において説明のため議会へ出席要求した者の職氏名は、一覧表に印刷してお手元へ配付いたしましたとおりでありますので、ご了承願います。

これをもって、諸般の報告を終わりにいたします。

---

◎議事日程の報告

○議長（関谷明生君） 本日の日程は、お手元へ配付いたしました印刷物のとおりでありますので、あらかじめご了承願います。

直ちに日程に入ります。

---

◎会議録署名議員の指名

○議長（関谷明生君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録に署名すべき議員は、会議規則第120条の規定により、議長において

14番 小林 正子 議員

1番 原 勝巳 議員

以上の2名を指名いたします。

---

### ◎審議期間の決定

○議長（関谷明生君） 日程第2、審議期間の決定についてを議題といたします。

本会議の議会運営に関する議会運営委員会の決定事項について、川上議会運営委員長から報告を求めます。

川上議会運営委員長。

〔議会運営委員長 川上健一君登壇〕

○議会運営委員長（川上健一君） 議会運営委員会の決定事項についてご報告申し上げます。

平成25年小布施町議会6月会議の運営につきましては、5月27日に議会運営委員会を開催し、慎重に検討いたしました。6月会議の審議期間につきましては、提出されました議案等を慎重に検討いたしました結果、本日から6月14日までの12日間とすることに全員一致で決定しましたことをご報告いたします。

○議長（関谷明生君） お諮りいたします。

今6月会議の審議期間は、委員長の報告のとおり本日から6月14日までの12日間としたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（関谷明生君） ご異議ないものと認めます。

よって、今6月会議の審議期間は12日間と決定いたしました。

なお、審議期間中の審議予定につきましては、お手元に配付いたしました印刷物のとおりでありますので、あらかじめご了承願います。

---

### ◎議案第29号の上程、説明、質疑、委員会付託

○議長（関谷明生君） 日程第3、議案第29号 小布施町新型インフルエンザ等対策本部条例についてを議題といたします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

竹内健康福祉部門総括参事。

[提案理由説明]

○議長（関谷明生君） 以上で議案第29号についての説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

本案に対し質疑はありませんか。

[発言する人なし]

○議長（関谷明生君） 別に発言がありませんので、以上をもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第29号は、お手元へ配付いたしました議案付託一覧表のとおり社会文教常任委員会へ付託したいと思います。これにご異議ありませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長（関谷明生君） ご異議ないものと認めます。

よって、議案第29号はお手元へ配付いたしました議案付託一覧表のとおり社会文教常任委員会へ付託することに決定いたしました。

---

### ◎議案第30号の上程、説明、質疑、委員会付託

○議長（関谷明生君） 日程第4、議案第30号 平成25年度小布施町一般会計補正予算についてを議題とします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

久保田行政経営部門総括参事。

[提案理由説明]

○議長（関谷明生君） 以上で議案第30号についての説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

本案に対し質疑はありませんか。

[発言する人なし]

○議長（関谷明生君） 別に発言がありませんので、以上をもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第30号は、お手元へ配付いたしました議案付託一覧表

のとおり総務産業常任委員会へ付託したいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（関谷明生君） ご異議ないものと認めます。

よって、議案第30号はお手元へ配付いたしました議案付託一覧表のとおり総務産業常任委員会へ付託することに決定いたしました。

---

### ◎陳情第3号の上程、委員会付託

○議長（関谷明生君） 日程第5、陳情第3号 「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める陳情書についてを議題といたします。

事務局職員から陳情の朗読をさせます。

〔事務局長朗読〕

○議長（関谷明生君） 以上で朗読が終わりました。

お諮りいたします。

本陳情は、お手元へ配付いたしました議案付託一覧表のとおり政策立案常任委員会へ付託したいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（関谷明生君） ご異議ないものと認めます。

よって、陳情第3号はお手元へ配付いたしました議案付託一覧表のとおり政策立案常任委員会へ付託することに決定いたしました。

---

### ◎散会の宣告

○議長（関谷明生君） 以上で本日の日程は全て終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

ご苦労さまでした。

散会 午前10時45分